



2017-18年度ガバナー  
神野 重行



2017-18年度R.I.テーマ  
R.I.会長 イワ H.S. ナイリ

例会日 第一・第三木曜 12:20-13:30  
事務局 〒460-0008 名古屋市中区栄1-22-16 ミナミ栄ビル402  
TEL 052-253-7821 / FAX 052-253-7820  
例会場 ウェスティンナゴヤキャッスルホテル TEL 052-521-2121  
〒451-8551 名古屋市中区栄の口町3番19号

## 第36回例会

2018年6月7日(木)

司会進行 野村 治  
[君が代] 斉唱 「奉仕の理想」 唱和

### 会長報告

酒井 俊皓 会長



皆さんこんにちは。  
今日は、次年度ガバナーの村井聡一郎様にお越し頂いております。少しお話をさせていただきようをお願いしましたところ快くお引き受け頂きましたので楽しみにしています。村井様がお越しになると聞いたとき、この時期に何しに来られるのか考えました。ガバナー訪問の前に当クラブの実態を見ておこうとされているのかなどちょっと心配もしました。先ほどお伺いしたところ、高木幹事から一度遊びに来てほしいとのお誘いで訪問したとのことで、安心をしました。また、ゲストとして栄ロータリーの西田充宏様にもお越し頂いております。西田様は私の古い友人です。私がメンバーからいじめられていないか心配をしてお訪問かと思っています。もっと早く来てほしかったです。会長挨拶をしないと宣言しましたが、メンバーの強い要望があり会長報告でお茶を濁してきました。しかし最後になって公約通り念願かなって会長報告もしないことになりました。有難うございました。



酒井会長お疲れ様でした。

【名古屋栄RC】西田光宏 様  
村井ガバナーエレクトをお迎えして！

高木勝  
大口弘和

今日の卓話に第2代よねやま親善大使の于咏さんをお迎えしました。

遠山堯郎  
野村治

今週末チビのランドセルを買いに行きます。村井ガバナーエレクトをお迎えして。又、卓話に于さんにお越し頂きました。

増田盛英  
不破直行

息子の野球チームが全国大会出場を決めました。最近の日本人に失われていることって何だと思いませんか？ 僕は、道徳心と礼節だと思ってます。いかがですか？

山城徹也  
第36回例会を祝して

権田淳裕  
加藤謙一

水野紀孝  
菅原浩昭

渡邊大祐  
浅野信 浅野慎之 出口茂 不破直行  
長谷川裕一 樋口昌男 堀場和孝  
河合秀紀 河村直樹 牧野敬充  
野々垣雄介 大野将義 佐野洋一郎  
鈴木拓将 高橋勝之 田中吉彦

### 幹事報告

高木 勝 幹事



出席報告			
河合秀紀出席・ニコボックス委員長			
	会員数	出席数	出席率
当日(6/7)	43	33	76.7%
前回(5/17)	43	27	62.8%
	会員数	修正出席数	修正出席率
前回(5/17)	43	43	100.0%

ニコボックス報告 河合秀紀出席・ニコボックス委員長  
初めてお邪魔しました。次年度2760地区のガバナーを務めます。宜しくお願いします。

【豊橋RC】次年度ガバナー 村井總一郎 様

- 6月ロータリーレート=110円
- 2016年手続要覧の金額が\$6から\$4へ変更になりました。
- 本日例会終了後、13:40~14:40第12回定例理事会、14:40~15:40次年度予定者会議、15:40~16:00次年度予定者臨時理事会を予定しております。
- 次回例会6/21(木)12:20~13:30@ホテルナゴヤキャッスル3階「萩の間」
- 菅原さんの送別会を6/18(月)に行います。出欠回答が明日までです。未回答の方はご連絡お願い致します。
- LINEについてのお願いです。グループラインが組まれた場合、フルネームにて名乗って頂く、登録名をフルネームにして頂く、顔写真をご登録頂くなど、どなたか分かるようにして頂けると助かるとのお声がございました。何卒宜しくお願い申し上げます。
- 職業奉仕への道が未提出の方は至急ご提出ください。
- 次年度の名刺作成について、一旦締切ます。必要な方は事務局までご依頼ください。

### ご挨拶

次年度ガバナー 村井總一郎 氏



みなさん、こんにちは！  
来年ガバナーを務める村井と申します。本日は高木幹事からお誘いを受けて遊びに来ました。急に挨拶の依頼を受け、卓話者である于さんの素晴らしい卓話の前座を努められるようさせて頂きます。

私は7月からガバナーであり、現在は神野重行様(名古屋名駅RC所属)がガバナーでございます。私からの話は7月1日以降でなければなりませんし、ガバナーの初心を他クラブより先だって話すことはいけないことだと思っております。だからと言って、偵察に来たというわけでもなく、高木幹事とは旧知の仲である為、伺わせていただきました。

私と皆様との共通はロータリーだと思います。ロータリーという言葉はありますが、ロータリーというものはございません。皆様と言うロータリーは、ロータリアン、ロータリーの例会、ロータリークラブ、国際ロータリーを総称してロータリーだと思います。「今日ロータリーで会ってきた。」というのは、恐らく例会やその他の会合を指すと思います。その為、ロータリーとは何かと問われると非常に難しいです。ロータリーを一言で言える方は中々いらっしゃらないと思います。色々な捉え方があると思います。「ロータリーはこういうものです。」と言うことは何十年ロータリーに所属している方でも難しいと思っております。次年度ガバナーを務める私自身も難しいと思っております。

ただ、ロータリーが何をしているかについては言えると思います。それは、世界平和と国際親善を目指しており、世界的に手を取り合った団体であります。それを構成している人は職業人及び地域のリーダーであります。その中で高潔性を目指して奉仕の理想を追求するということです。

日本においてロータリークラブは非常に発展していきました。東京RCが一番はじめに創立され、来年で100年が経ちます。関東大震災時、世界中のロータリークラブから多大なる支援を受けたことを機に、世界中のロータリーが何をしているのかを勉強し始めました。そこには職業奉仕の理念、ポール・ハリスの力があることを学びました。以降、日本のロータリーは職業奉仕を中心として始まりました。

ロータリーに入ると職業に関して学ぶことができる、金儲けではなく職業倫理やお客様に対してサービスすることはどういことかなどを学ぶことができ、ロータリアンというのは信頼できる人である、ロータリーバッチはステータスではなく、信頼できる人の証であると言われ、会員が増加していききました。ところが、現在は職業人でない人もロータリーに入りたい人が増えてきております。そんな人達と手を組むべきであり、一業種、一社などと言っているのはロータリーの数が増えていきません。そのあたりが数年前に大きく変わりました。ジョン・ジャーム氏が「世界が大きく舵をきった」と言い、服部ガバナーを通して言い伝えられました。そこにひとつの「多様性」というキーワードがございます。「今までの職業奉仕を中心としたクラブ運営が間違いではないが、それは残した上で世界中の人と手を取り合って奉仕を中心とした活動をしていきましょう。」と言われ、それもひとつの運営として認められるようになりました。

ロータリーの軸は奉仕の理念であります。昔は奉仕の理想と言われておりましたが、理想という言葉には夢という意味合いも含まれ、理念は今ここでやるべきことという意味合いが含まれる為、私は理念の方が的確に感じます。私が思う奉仕の理念とは、思いやりと労りの心であります。相手のことを思いやり、あなたの喜びが私の幸せであり、あなたの幸せが私の幸せとなるように動くことだと思います。極論、愛の世界ではないかと思えます。例えば、職業奉仕から愛を奪ってしまった場合、それはただの金儲けとなるでしょう。よって、ロータリーにおいては心の問題であると思えます。佐藤千寿氏、深川純一氏がロータリーは間柄の美学であると仰せです。寛容の精神、友愛の精神という言葉に表されるものが、奉仕の理念のひとつではないかと思えます。

そして、今、世界のロータリーはブランド化を目指しております。ブランド化という高級ブランドをイメージされますが、そうではなく皆が知るものであることを指します。今ロータリーはポリオ撲滅を目指しております。ロータリーと聞けばポリオ撲滅の団体であると言われるような公共イメージを目指しております。

では、他の奉仕団体とどのように違うのでしょうか。ロータリークラブというのはしっかりとした奉仕の理念を持っているということが他団体とは違うと思えます。先ほど申した、ロータリーには寛容の精神、友愛の精神、思いやり、労り、愛の心があると思えます。どうぞこれからのロータリー活動、皆様が愛の心をもって勤しんで頂ければと思ひまして、挨拶とさせて頂きます。ありがとうございました。

## 村井總一郎次年度ガバナー

本日はお越し頂きありがとうございました。  
次年度も何卒宜しくお願い申し上げます。

卓話「報恩・奉仕・繁栄」  
米山記念奨学会 第2代 よねやま親善大使  
愛知ロータリーEクラブ 于(う) 咏(えい) 氏

プロフィール



- ・于 咏(う えい) 中国・天津
- ・履歴:  
1996年9月～1998年3月 愛知淑徳大学留学生別科  
1998年4月～2008年3月 名古屋大学大学院 心理学博士  
2005年4月～2007年3月 米山奨学生 名古屋中RC  
2014年5月～現在 愛知ロータリーEクラブ 創立会員  
2015年7月～2018年6月 第2代目米山親善大使  
2008年4月～2016年7月 学校法人セムイ学園  
2016年8月～現在 ジブラルタ生命保険(株) 営業所長



団体をつかって奉仕の理想を実現しております。例えば、台湾学友会は台湾に留学する日本人学生に奨学金を支給、韓国学友会は米山学友会だけの衛星クラブを設立、韓国に留学する日本人学生に奨学金制度を開始、中国学友会は貧困地区の小学校に図書などを寄贈、タイ学友会は海岸清掃、養護施設支援、熊本震災義捐金、ネパール学友会はネパール大地震で被災した子供へ教育支援、モンゴル学友会は日本人墓地での植樹、日本の「家庭の医学」を翻訳し、配布するなどです。また、ロータリアンになること、ロータリークラブの発足、米山奨学事業に寄付することもそうです。学友が発足したクラブの中に台北東海RCというクラブがございます。このクラブは例会の言語、ウィークリーなどすべて日本語となっております。日本を第二の故郷とみなしているような運営を行っております。中国に「水滴のようなご恩を受けましたら、湧き泉のごとく恩返ししましょう」ということわざがあり、受けた恩恵を直接返すものではないかもしれませんが、いずれ世の中に流れていき、よりよい世界になっていくのではないかと考えております。私自身も愛知ロータリーEクラブに創立から所属し、一生、毎年米山功労者(10万円を特別寄付する人)で居続けることを決めました。

私は22年前に日本に憧れて渡って来ました。しかし日本で住むには身元保証人が絶対に必要でした。知り合いなど全くない私は、1年間の学費と生活費を事前に支払うことが条件である学長保証人制度を利用する為、親に全財産をはたいてもらい、借金までしてもらい日本に来ました。日本に到着し3日後にアルバイトを始めました。人間は苦勞をするといふことがあると言われておりますが、私はとても良い出会いがありました。日本に来て9年目に米山記念奨学金を受けることができるようになりました。この奨学金は、お金だけでなく、時間をも与えてくれました。時間は可能性や、希望を与えます。その後、3年前に米山親善大使となり数々の行事や卓話に行っております。

私は多くの奨学生の一人であり、海辺の砂一粒のような存在です。このような平凡な私がロータリーという素晴らしい貝殻に出会いました。非常にラッキーなことでした。この貝殻から栄養を頂いて、真珠のように成長しようとしております。

私は自ら成長し、人々に尽くすことの2つが人生の目的だと思っております。「報恩」恩を知る、感謝の気持ちを持って、恩返しをする。「奉仕」職業を通じて、人々のため、社会のためになる。「繁栄」報恩と奉仕を实践することによって、自分、会社、社会の繁栄を目指す。この集大成がロータリーだと思っております。

「This is Rotary!」人間として成長し続ける舞台。この大きな舞台に皆様も私自身も立たせて頂いております。この舞台に立っているのは皆様のおかげです。皆様に感謝しております。ご清聴どうもありがとうございました!

こんにちは!  
今、村井ガバナークレイトから日本ロータリーの歴史、あゆみ、基本精神、本質、今後の世界ロータリーの動向について素晴らしいお話の後で大変恐縮です。

今からはその日本ロータリーの唯一無二であり独自の米山事業についてお話をさせていただきます。米山記念奨学事業は日本ロータリーの創設者米山梅吉翁の遺徳を記念して誕生し、1952年東京RC会長古沢丈作氏が「米山基金」を提案しました。

なぜ、日本の若者に支援するのではなく、海外の留学生を支援したのでしょうか。  
そこには日本ロータリアンの「将来の日本の生きる道は平和しかない、平和日本を肌で感じてもらうしかない、国際親善と世界平和に寄与したい」という夢がありました。そして、僅か5年で日本全国のロータリークラブの共同事業へと発展し、「月に煙草一箱を節約して」を合言葉に、60年の歩みで、RIに認証された日本ロータリーの大事業に発展しました。

この事業は民間最大の国際奨学事業となっております。非常に品格高く、高潔性をもっている事業であり、現在では毎年800人の留学生を支援しております。支援国は126か国に及びました。タイからの留学生を第1号として現在、累計20,601人となりました。

支援国について中国が一番の割合を占めているが、もっと貧しい国へ支援すべきではないかという反対の声もあがっております。ただ、米山事業は貧しいから、発展途上国だから支援するのではなく、優秀であるから支援するというのが目的です。その優秀さは例えば、東京大学出身923人、博士号取得者数3,568人というような結果になっているとおり、優秀な人材育成の架け橋となる事業です。

公益財団法人として設立50周年となりました。2018年2月4日に周年行事が行われましたが、この日は米山梅吉氏の100周年で誕生日であります。

貴クラブはまだ米山奨学生の受け入れ経験はないと思いますが、システムとしては1～2年間程、奨学生を受け入れ、受け入れたクラブは世話クラブとなり、会員のどなたかがカウンセラーとなりお世話をします。この1～2年間が終了すると奨学生は米山学友となります。その学友が学友会をつくっているシステムになっております。学友の先輩方の中には日本と韓国の懸け橋となった2名の元駐日韓国大使もいます。崔相龍氏と権哲賢氏です。他にも林華明氏、ジャンチブ・ガルバドゥラハ氏など、大変優秀な方がたくさんいらっしゃいます。この学友を中心に親日の輪が世界中で広がっております。そして、学友は日本で学びロータリーにお世話になったという共通の経験をもった者同士で集まり、

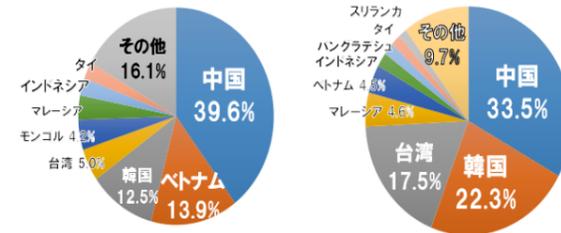
ロータリアンになる

順番	国籍	人数
1	台湾	80
2	韓国	64
3	中国	44
4	マレーシア	5
5	バングラデシュ	4
	ネパール	4
	ミャンマー	4
6	スリランカ	3
7	インド	2
	インドネシア	2
	モンゴル	2

- ・ロータリアンになった学友 **227人**
- ・日本のRCに所属の学友 **約100人**

民間最大の国際奨学事業

年間 **800人** 126ヶ国・地域 累計 **20,601人**



米山奨学事業に寄付

氏名	国籍	大学/世話クラブ	寄付額
姫 軍	中国	東京大学大学院 東京臨海RC 1995-1997	2007年～ 50万円/年 累計: <b>5,000,000円</b>
張 虞安	中国	近畿大学大学院 交野RC 1998-2000	生涯1,000万円寄付が目標 累計: <b>1,640,000円</b>
清野 允中	台湾	名古屋工業大学大学院 江南RC 1990-1992 愛知ロータリーEクラブ会員	2009年～ 1万円/月 累計: <b>1,000,000円</b>

米山学友からの寄付は、総額3,000万円を超えました!

第2代よねやま親善大使 于 咏 様

本日はお越し頂きありがとうございました。今後、益々のご活躍を祈念申し上げます。



菅原浩昭 会員  
送別会  
2018年6月18日  
@神宮飯店



一年半、お疲れ様でした。  
新天地でも頑張ってください。  
素晴らしい出会いに  
感謝申し上げます。



次回例会【第38回夜間例会】※下期納会  
日時: 6月28日(木) 18時00分～20時00分  
会場: ザ・コンダー・ハウス  
名古屋市中区錦二丁目20番25号